

# 第11回はかまつか杯シニア&ジュニアオープンドッジボール大会 大会要項

- 1 日 時 2024年5月3日(金・祝)
- 2 会 場 リリーアリーナMITO(水戸市青柳体育館)  
茨城県水戸市水府町864-6 TEL 029-225-6931
- 3 日 程 受付 8:30~8:45  
開会式 9:00~  
競技開始 9:20~  
閉会式 17:00(予定)  
役員集合(会場設営) 8:00
- 4 主 催 水戸市ドッジボール協会・水戸市ドッジボールスポーツ少年団
- 5 後 援 茨城県ドッジボール協会・水戸市教育委員会・水戸市スポーツ協会
- 6 協 賛 お弁当のひろうら

## 7 競技種目

- (1) シニアの部 2024年4月1日現在、中学生以上の男女  
8人制とし、登録は15名まで。(オープン参加) 予定数: 16チーム
- (2) U-15の部 2024年4月1日現在、中学1年から3年生の男女  
8人制とし、登録は15名まで。(茨城県内限定) 予定数: 8チーム
- (3) ジュニアの部 2024年4月1日現在、小学1年~4年生の男女  
8人制とし、登録は15名まで。(茨城県内限定) 予定数: 16チーム

※選手全員がスポーツ安全保険に加入していること。

※シニア・中学生の部のダブルエントリーは可とします。

※シニア及びU-15の部については、帯同審判制はありませんが、各チームより1名以上、線審等のお手伝いをお願いします。(選手との兼務可・自チームの試合時間以外のお手伝いをお願いします。)

ジュニアの部については、帯同審判員制とします。1チーム参加につき1名の公認審判員を出してください。(監督との兼務は不可)帯同審判員がいない場合は、負担金(3,000円)が必要となります。(ジュニア審判員は、帯同審判になれません。協力審判員となります。)

- 8 参加費 **1チーム 8,000円**  
※参加料については、大会当日受付にてお支払いください。
- 9 競技方法 試合は予選リーグ戦を経て順位を決定し、全チームが決勝トーナメント戦に進出し、勝ち抜き戦にて優勝チームを決定致します。

## 10 競技規則

- (1) ルールは、JDBA公式ルール及び2023年度版シニアカテゴリーレギュレーションに則って行います。コートサイズはジュニアの部は小学生サイズ、シニア及びU-15の部は内野11m、外野3m、センターサークル半径2mとします。
- (2) 試合は予選リーグ及び決勝トーナメント共に、5分1セットマッチとします。ただし、決勝は5分3セットマッチ(2セット先取)で行います。(時間の都合により変更することがあります。)

- (3) セットの勝敗は時間終了時点で内野の選手の多いチームを勝ちとします。セット終了時の内野人数が同数の場合、  
予選リーグ：引分けとします。  
決勝トーナメント：人数報告の状態から、Vポイントゲームを行い勝敗を決めます。
- (4) 予選リーグは総当たり戦を行い、合計勝点の多いチームが上位とします。  
(勝試合：2点、引分け：1点：負け0点)
- (5) 勝点合計が同数の場合は、次の順で順位を決定します。
  - ①各試合終了時の味方内野人数の合計の多いチーム
  - ②対戦相手に勝ったチーム
  - ③各試合終了時の相手内野人数の合計の少ないチーム
  - ④上記①から③においても同数の場合は、決定戦を実施する。
- (6) 審判への抗議は一切認めません（罰則等の対象となる）。
- (7) 試合球は、JDBA公認級（ミカサ又はモルテン）とします。
- (8) 選手への厳しい指導（体罰・罵声等）があった場合は、大会本部より処分を下すこととなります。

#### 11 参加申込

2024年4月23日（火）までに参加申込書を大会事務局宛て e-mail で送付してください。（ [info@idba.jp](mailto:info@idba.jp) ） ※なお、申込多数の場合、募集を締切ることがあります。

※表題に必ず「はかまつか杯シニア&ジュニア参加申込（チーム名）」と記載ください。

#### 12 組合せ抽選及び監督会議

組合せ抽選は競技委員会にて厳正な抽選を行い、水戸市ドッジボール協会ホームページ上に掲載致します。

監督会議は、開会式前に行いますので、案内に従いお集り下さい。

#### 13 その他

- (1) チームは必ず責任者及び保護者が選手を引率してください。
- (2) 大会参加にあたっては、選手の健康管理に十分ご注意下さい。競技中に選手が負傷した場合は、会場において応急処置を致しますが、主催者はその後の責任を負いませんので予めご了承下さい。また、大会会場までの移動中の事故等についても責任を負いかねますので充分にご注意下さい。  
※救急車の要請は、大会本部で行います。必ず本部へ連絡ください。
- (3) 大会当日、交通時事上等により受付時間に遅れる場合には、必ず事務局までその旨連絡ください。連絡がなく、受付時間に間に合わない場合、出場できない場合がありますので注意してください。
- (4) 諸注意事項を必ず守って下さい。なお、本大会に関するお問合わせは大会事務局までお願い致します。
- (5) お弁当業者に協賛していただいておりますので、お弁当の注文は参加条件とさせていただきます。

#### 14 大会事務局

水戸市ドッジボール協会 事務局内

「第1回はかまつか杯シニア&ジュニアオープンドッジボール大会事務局」

〒310-0031 水戸市大工町1-2-22

e-mail : [info@idba.jp](mailto:info@idba.jp) ☎090-2657-3785

## ※諸注意

- 駐車場の数に限りがありますので、極力、乗り合いでお越し下さいますようお願いいたします。
- プール利用などのため、駐車可能な場所が決まっていますので、必ず下図の「駐車可能な場所」に駐車してください。
- 車上荒らしの被害が報告されておりますので、貴重品の管理には十分留意願います。
- 駐車場及び建物内の通路・ロビーでのボールを使用しないでください。
- プラカードは各チームで準備願います（20 cm×60 cm程度）。
- 喫煙マナーを厳守して下さい。
- 大会中はスタッフの指示（お弁当の配付・回収等）に従って下さい。
- ゴミの持ち帰りを厳守して下さい。

## リリーアリーナ MITO 駐車場案内



駐車場開場は8時です。

(早い時間から待つのは交通渋滞等、周辺への影響がありますので控えていただく様お願い致します。)

## 2023年度版シニアカテゴリーレギュレーション

### 【適用】

本レギュレーションは全日本選手権・U15・全日本女子総合選手権（以下、上位大会）とシニアチャンピオンシップ（以下、予選大会）において適用されるものとする。但し、上記大会以外の大会においても、大会主催者が本レギュレーションを採用し、競技運営を行うことができる。

### 【クラス】

シニアカテゴリーを下記のようにクラス分けする。

なお、2023年度におけるU15の定義は、2008年4月2日～2011年4月1日生まれとする。

- 1、ファイターの部（全日本選手権、及びシニアチャンピオンシップ）  
中学生以上の男女で構成される競技性を重視したクラス。男女比の制限は行わない。
- 2、女子の部（全日本女子総合選手権、及びシニアチャンピオンシップ）  
中学生以上の女子で構成される競技性を重視したクラス。
- 3、U15の部（全日本選手権、及びシニアチャンピオンシップ）  
男女で構成される競技性を重視したクラス。男女比の制限は行わない。
- 4、ふれあいの部・エンジョイの部等の普及目的の部門（シニアチャンピオンシップのみ）  
中学生以上の男女で構成されるレクリエーションを重視したクラス。出場要件は、各主催者により異なる。（普及計画を重視し、以下のレギュレーションを主催者が変更する場合があります。各大会の要項を確認してください。）

### 【チーム編成・スターティングラインナップ】

チームは20名までのプレイヤーと3名までのチーム役員で構成される。チーム役員が兼任プレイヤーとなる場合※は、20名の登録プレイヤーの中に含まなくてはならない。

- 監督が兼任プレイヤーとして試合に出場する場合、プレイヤーズベンチには必ず20歳以上の成人が監督代行者としていなければならない。
- 主審・コートマスターが指示をした場合を除き、いかなる理由においてもプレイヤーズベンチに監督代行者がいなくなった時点で不完全の対象となる。対応は公式ルール&審判テキストブック126頁「11.不完全となった場合」の「2）成人がベンチにいなくなった場合」に記載の通りとするが、②の「プレイヤーの人数を確認」を「必要に応じてプレイヤーズベンチにいる者の年齢を確認」と置き換えて対応する。

※U15の部においてはプレイヤーとチーム役員の兼任はできません。

- 一方のチームが不完全となった時点で、その相手チームを不戦勝とする。この場合における試合の勝敗は、公式ルール「第705条 ③」に準拠する。（◆但し、各セットの内野人数は7対0とする。）

なお、監督が選手として出場している際、選手の安全確認と記録用紙への署名は全て監督代行者が責任を持って行う。

試合開始時には、コート上には8名のプレイヤーが出場するが、7名の場合（大会エントリー時点では8名必須）でも試合は成立とする。試合開始時の出場人数が6名以下となった時点で不完全の適用とする。

**【チームのエントリー・選手の競技者登録について】**

(本大会は適用しないため省略)

**【チーム役員の指導者登録について】**

(本大会は適用しないため省略)

**【予選大会から上位大会までの選手の変更について】**

(本大会は適用しないため省略)

**【上位大会への出場辞退】**

(本大会は適用しないため省略)

**【抗議・アピール】**

- いかなる抗議・アピールも罰則の対象とする。反射的な動作であっても悪質な言動と審判員が判断したものについては罰則の対象とする。
- 試合終了後の一方的な意見・批判等は、罰則の対象とする。

**【コートサイズ】**

- コートサイズは全てのクラスにおいて、下図の通りとする。(今回は省略)
- 女子の部においては、小学生のコートサイズで実施しても構わない。
- 会場規模によりコートサイズ確保が困難な場合は、安全確保等を勘案し主催者側の判断により、変更することができる。
- 小学生のコートサイズよりも小さいコートで試合を行うことは認めない。
- コートサイズに変更がある場合は、大会要項や監督会議で事前に説明すること。

**【ボール】**

JDBA公認球（ミカサ製DB-350B-YLB、モルテン製D3C5000-YC）を使用する。但し、空気圧に関してはメーカー設定の下限値を大会開催前に調整する。

**【試合形式】**

- 全ての試合をランニングタイム制で行う。
- 予選はリーグ戦またはリンク戦を行い、上位チームが決勝トーナメントに進出する。
- リーグ戦またはリンク戦の順位決定方法は、各主催者が決定する。
- 決勝トーナメントにおいて試合終了時に内野人数が同数の場合は、ヴィクトリーポイント(Vポイント・VP)ゲームで勝敗を決定する。
- 決勝トーナメントのセット数については、各主催者が決定する。

**【外野のワンタッチ】**

- 全てのクラスにおいて外野のワンタッチルールを採用しない。
- 外野のワンタッチが存在しないことから、外野プレイヤーが意図的にボールを弾く行為は例外的な行為とは認められず、イリーガル・スローの対象とする。

**【ヘッドアタック】**

- ドッジボールが危険な競技と誤解をされないよう、攻撃側、守備側共に最大限の配慮を行うこと。
- ファイターの部、女子の部においては、相手プレイヤーが投球したノーバウンドボールに対し、キャッチング(捕球行為)またはドッジング(ボールをかわす行為)の意思がない状態で、ヘッドアタックを誘発させるために頭を突き出す行為や、意図的に頭部をボールの軌道に移動させる行為と審判員が判断した場合、イリーガル・キャッチ、イリーガル・スローの対象としてアウトとするので注意すること。(状況に応じ、罰則の対象となる場合もある)
- 攻撃側についても至近距離などの状況下にて頭部への投球に至った場合は、危険行為(安全配慮義務違反)として罰則の対象とする。

#### 【正当なボール保持の妨害行為】

- ・ 相手コート内にあるボールに対して(空中にあるか、コートに接触している状態かは問わない)、故意に相手コートへ入りボールに関与する行為、または相手プレイヤーがボールを保持しようとしているところを故意に相手コートに入り妨害する行為を行ってはならない。この場合、危険行為として罰則の対象とする。
- ・ 自コートでボールを保持し、勢い余って相手コートに入ってしまった場合は除く(オーバーラインの適用)。

#### 【本レギュレーションにおける罰則について】

本レギュレーションにおける罰則について、怪我のリスク、安全確保やマナー及びフェアプレイの観点から、厳しく罰則を適用するものとする。

- 危険行為(安全配慮義務違反を含む)、重大なマナー違反があったと認められる場合は『警告』
- 暴力行為、侮辱的言動、著しくスポーツマンシップに反する行為があったと認められる場合は『退場』
  - 同一セット中、2回目の警告を受けた場合も退場となる。
- 悪質な言動を続けることや、審判員がチームに対してプレイや言動の改善を求めたにもかかわらず指示に従わない場合は、その時点で『失格』
  - 失格となった場合、チームは以降のセットに出場できない。
  - 失格となった時点で、その相手チームを不戦勝とする。尚、不戦勝時における試合の勝敗は、公式ルール「第705条 ③」に準拠する。(◆但し、各セットの内野人数は7対0とする。)
  - 抗議・アピールについて、審判員が軽度と判断した場合は指導を行っても差し支えないが、同一試合中に同一チームの選手が再び同等の抗議・アピールを行った場合は、警告の対象とする。